

JR 東海労 東一両・東二両 分会

2009年1月1日

第2号 新年号

発行責任者

東一両分会 板倉 晋

東二両分会 松井 輝道

車両所合同通信

闘春

新年おめでとう

ございます！

両分会長年頭のあいさつ

東一両分会長

板倉 晋

東二両分会長

松井 輝道

昨年は闘いの連続でした。共に闘った全組合員の皆さんに感謝します。

主任レポート反対の闘い、時系列等報告書の強要反対、各裁判闘争、職場内ビラ配布、「蒲郡駅事件」「JR浦和電車区事件」の不当解雇撤回！等多くの闘いを貫徹してきました。これらの闘いは、会社の『命令と服従』に抗する闘いでもありました。

とりわけ、昨年9月の加藤誠二さんの『不当解雇撤回！職場復帰』に向けた闘いでは全組合員が会社・管理者にその不当性を訴える事ができました。今年も全組合員一丸となって加藤さんの早期職場復帰を実現するために奮闘しようではありませんか。

昨年12月1日より会社の施策による業務持ち替えが実施されました。さらに7月には三車両所に分割されます。私たちは、職場環境の改悪には反対です。これ以上の効率化にも反対です。分会組織も東二両分会と統合することで『より強力で強大な分会』として問題解決にむけ奮闘します。

昨年9月のリーマンショック以降、世界的金融危機の波は派遣社員や期間工、さらには正社員までも人員削減の対象となっています。今まさに労働組合の存在価値と労働者の連帯が問われています。だからこそ、今年もしっかり団結し皆で闘いましょう！

昨一年間の職場からの闘い大変ご苦労さまでした。組合員の皆様に感謝申し上げます。

会社からの組織破壊攻撃に抗して、職場闘争をはじめとして「蒲郡駅事件・加藤さん不当解雇撤回！」「えん罪JR浦和電車区事件」の闘いを全組合員で取り組んできました。

管理者による『会社の組織改正』を利用した組合員への介入により、一名の脱退者を出してしまいました。反省すると共に、今後は特に組合員の皆さんとの日常の議論を大切にしていきたいと思えます。

また、期末手当において二名の仲間が不当にもカットされました。この様な会社の攻撃を絶対に許すことはできません。

本年も職場内闘争を軸として「蒲郡駅事件」「JR浦和電車区事件」の不当解雇撤回！を全力で闘いましょう。さらに、主任レポート反対！時系列等報告書反対！各裁判闘争勝利！に向けて全組合員が団結し闘いを進めていきましょう。

昨年12月1日より、交検・修繕・ATCが第一事務棟に移転しました。設備面や管理者の対応の違いなどで社員の不満が多く出ています。皆で議論し、要求し、闘って働きやすい職場にしていきたいと思います！

今年もよろしくお願ひします。

●本部旗開き 1月11日(日) 13:30～ ●地本旗開き 1月18日(日) 13:00～
両日共に目黒さつき会館にて開催されます！ みんなで参加しよう！